



🏫 学年だより作成者より 🏫

今週の学年だより作成担当の本山です。急ではありますが、6月30日付で大泉西中学校を離れ、7月1日から同じ区内の光が丘第一中学校に行くことになりました。そこで、この場をお借りしてお別れの言葉を書かせていただきます。

まずは、約2か月半という短い間でしたが、本当にありがとうございました。教員になって初めての学校ということもあり、不安でいっぱいでしたが、皆さんがたくさん話しかけてくれて、緊張がすぐにとけたことを思い出します。他にも、学校のことで分からないことを聞いたら丁寧に教えてくれたり、案内してくれたりと、本当に助けられることが多かったです。

そして、この短い期間の中でも皆さんの様々な姿を見れたことをとてもうれしく思います。授業ではお互いに教えあったり、分からないところを積極的に聞きに来てくれたり、頑張っって学習に向かっている姿がよく見られました。そして、その頑張りが委員会や部活動、行事など他の場面でも見られたことがとても素晴らしいと感じました。特に、1学期の中でも大きな行事である運動会で強く感じました。クラス対抗の大ムカデや全員リレーでは、どうすればもっと早くなるのか、何を改善すればいいのかをみんなで考えたり、お互いを応援したりする姿がとても印象的でした。また、競技だけでなく、係活動などの運営の面でも互いに協力し合っって設営や進行ができていて、中学生でここまで自分たちでできるんだと驚いた記憶があります。

運営に関して、修学旅行の準備での動きも素晴らしいと感じました。スローガンにもなっている「生徒の生徒による生徒のための修学旅行」という言葉の通り、しおり作成やルール決めなど、様々な場面で皆さんが考えて、積極的に動いている姿がとても印象的です。いろいろなことを検討し、意見を比較し、決定していく、という過程はこれからの生活においても重要なことですので、ぜひ皆さんの

強みにしてほしいなと思います。

そんな皆さんの頑張りの成果が、この後近くで見れないことがすごく残念です。修学旅行だけではなく、合唱コンクールや進路決定など、皆さんがいろいろ考えて、頑張っって成し遂げたものを実際に見て、「すごいね、頑張ったね」と直接言えないことがすごく悲しいですし、今でもなぜできないのだろうと考えてしまいます。授業に関しても、これからやっと私の専門の生物が教えられる、とワクワクしてたので、結構残念です。

最後に生物に関することで、私が大好きな話をしようと思います。皆さんは「ノーシーボ効果」もしくは「プラセボ効果」というものを知っているでしょうか？医療でよく使われる言葉なのですが、意味は以下の通りです。

ノーシーボ効果: 偽薬や無効な治療に対して、副反応や害を期待することで、実際に副作用が生じたり、減少したりする現象のこと。

プラセボ効果: 薬理学的な効果がない物質を服用しても、患者が効果を期待することで、症状が改善したり副作用が出たりする現象のこと。

何が言いたいかというと、脳は結構騙されやすいということです。これからいろいろ大変なことがあると思います。そんな時、まずは気持ちを前向きにして自分の脳を騙しましょう。気持ちが前向きになれば、体は勝手に動いてくれます。

最後になりますが、皆さんの活躍を光が丘第一中学校から祈っています。応援してます、頑張っってね！

📅 来週の予定 📅

日にち	予定
7日(月)	全校朝会 安全指導 スクールカウンセラー勤務日
8日(火)	心のふれあい相談員勤務日 ⑥②③④⑤①の順
9日(水)	避難訓練 心のふれあい相談員勤務日
10日(木)	
11日(金)	専門・中央委員会 ①~③:救急救命 ⑥カット
12日(土)	学校公開日 救急救命